



# 開明中学校・高等学校

# 開明PTA新聞

【第46号】  
開明中学校・高等学校  
電話/06-6932-4461  
発行責任者  
PTA広報委員会

**水上 誠** 3年A組担任

フランス実存主義の哲学者であるサルトルは、「実存は本質に先立つ」と述べ、人間はみずからつくること以外の何ものでもなく、常に新しい自己になろうとする存在であるとしています。皆さんが今後、自分自身をどんな人間にするのか、それはこれからそれぞれの道を歩み中で形作られていくことでしょう。常に向上心をもって歩いてください。卒業おめでとう。

**徳山 敦則** 3年A組担任

生物学的に非常に低い確率で「君は生まれてきた」。何のために生まれてきたのでしょうか？君にしかできない大切な事を見つけてください。人と共にいることを忘れずに。

**田中 麻央** 3年B組担任

ご卒業おめでとうございます。ここから楽しみです。皆さんが幸せに歩いていけることを心から願っています。感謝の気持ちや謙虚さを忘れず、周囲にいる人々を大切に、自分に与えられた力を最大限発揮してください。そして誰かを幸せにできたいですね。私は開明に来て最初の6年間を皆さんと過ごし、多くのごきごきを過ごし、喜んで嬉しんだり、一緒に心を動かす経験ができたことに感謝しています。本当にありがとうございます。

**山本 正人** 3年B組担任

大学に入っても勉強は続けて下さい。そこが皆さんのゴールではないはず。常に知識を求めて下さい。そして行動にうつして下さい。小さな興味が大きな成果を生み出すこともあるのです。「求めよさらば与えられん」これを私が皆さんに贈る最後の言葉とします。卒業おめでとうございます。

**中野 直也** 3年C組担任

世界はどんどん変化していきます。少し前には想像もしていなかったことが、いつの間にか当たり前になっていきます。そんな世界で、これから皆さんはどんな風に生きていきますか？若い皆さんにはまだまだ時間があります。しかし、その時間でずら限られています。後悔することの無いよう、よく学び、臆せず挑戦してください。

**田中 稔** 3年C組担任

卒業おめでとうございます。卒業する皆さんにお願いがあります。それは卒業後も決して知的好奇心を失うことなく学び続けてほしいということです。君たちならできるはず。自信を持って開明を巣立ってください。

**小木 曾貴** 3年D組担任

卒業おめでとう。高校1年に編入生の担任になってから3年間、君たちと素敵な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございます。私にとって君たちは非常に大切な生徒です。元気なときはいいですがつらいときは力になりますから連絡してくださいね。人を尊重する姿勢を大切に。明るい未来を心から祈っています。

**丹羽 務** 3年D組担任

幸福は若さや健康と同様、過ぎ去るまでは、ありがたさがほとんどわからないものです。開明での6(3)年間の真価も、もう少し時間が過ぎてからわかってくるのだと思います。1日1日を大切に、これからは頑張ってください。

**久松 宏次** 3年E組担任

卒業おめでとうございます。そして今、大人になることを覚悟してください。勇気を持って決断し、誰かのために行動し、他人の過ちは許される。そんな人間になってこそ真の大人であり、社会のリーダーであると先生は思います。これからもお互いに頑張りましょう。

**伊藤 さつき** 3年E組担任

「どんな自分でありたいか？」これを軸に自分で自分を褒め、叱り、日々成長させていく。他者への感謝は必須項目。そうしてさらに一層素敵な大人になってください。

**碓 健太** 3年F組担任

ご卒業おめでとうございます。とりあえず、皆が幸せにこれからの人生を過ごしてくれたらいいなと思っています。過去に良くも悪くも変えられないので、これからは注力してください。受験は人生を豊かにする一つの手段でしかなく、所詮は通過点です。いずれにしてもそこに囚われ過ぎる良いことはないです。なりたい自分に近づけるようにならなければなりません。そして、新たな時代を君たちの手で作ってほしいです。

**辻川 誠** 3年F組担任

もうすぐ今日が終わる。やり残したことはないかい。親友と語り合ったかい。燃えるような恋をしたかい。一生忘れないような出来事に会えたかい。かけがえのない時間を胸に刻み込んだかい。かりゆし58「オワリはじまり」

**安野 裕史** 3年G組担任

門出を祝して、二つの言葉を贈ります。難難汝を玉にす(逆境や困難と向き合う時間、経験を大切にしてください)。三十六計逃げるに如かず(人生においては逃げた方がいい時、逃げないといけない時もあり。自分を大切にしてください)。新しい環境、新しい人間関係、新しいステージでもみんなならうまくやってくれるはず。明日から寂しくなりますが、ご活躍をお祈りしています。

**置田 卓三** 3年G組担任

君たちは、この3年もしくは6年という時間をどのように感じたでしょうか。これからの一日、一年は間違いなく、今まで以上に早く感じることでしょう。何気ない毎日に感謝して、大切にしてください。「なぜは成る為さねば成らぬ何事も成らぬは人の為さぬなりけり」 上杉謙山 これからの人生を挑戦し、笑顔いっぱいにしてください。私は、君たちの人間力を確信しています。そして、最後にありがとうございます。



## 卒業おめでとう!

**中学卒業に寄せて**

工藤 康晴 中学3年学年主任

中学卒業おめでとうございます。早いもので、皆さんが本校へ入学して3年が経ちます。思えばコロナ禍の影響で、入学早々2か月間休校が続きました。その後分散登校と大変なスタートでしたが、まだ小さい身体に大きなリムックを背負い緊張していた姿が今も目に浮かびます。それから学校生活

**卒業おめでとう!**

高校3年担当教頭 重康 学

昨年来、街中でよく「〇〇小学校創立150周年」という文字を目にします。150年前の明治5年は、学制が公布され全国に小学校が誕生した年でした。造幣局や鉄道の開業もこの年です。この150年で人々を取り巻く状況は大きく変わりました。2度の大戦を経て日本は不戦の誓いを立てましたが、世界はブロック化されました。科学技術が発展しグローバル化が進んだ。今日にあっても、私たちは侵略戦争が起こる現実を目の当たりにしています。みなさんが最終学年を迎えた年は、人類に平和の尊厳と難しさを突きつけています。このことを胸に刻んでこれから豊かな人生を力強く歩んでください。

**卒業生の皆さんへ**

学校長 林 佳孝

いきなり二ヶ月に及ぶ斉休校が始まり、その後も行事や課外活動等、いろんな場面でも、皆さんはよく頑張り、大きく成長されました。これからもバンデミックに限らず、いろんなことにおちあたることでしょう。そのとき大事なのは、自分の頭で筋道を立てて、どうすれば良いか考えることができること、そして皆で知恵を出し合い、協力し合うことです。卒業後も貪欲に学び、知識と経験を積み重ねて下さい。知識と経験の蓄積は、思考や知恵の源泉となります。そして他人の痛みを感じ取れる心、他者への思いやり、仲間の大切さを決して忘れずに。皆さんの更なる成長と活躍を祈りながら、卒業おめでとうございます。

を通して様々な経験を重ね、見違えるほど立派に成長してくれました。さて、君たちは今、義務教育を終え、自らの意志で高校へ進学します。高校生活では、困難に直面することもあるでしょうが、仲間と共に開明中学校で得た経験を糧にその困難を乗り越えていくと信じています。

**学ぶ幸せを感じながら**

中学教頭 竹森 順一

卒業という節目の日を迎えましたが、今日で君たちの学びが終わるわけではありません。人という生き物は、意識していても意識していませんが、自然と「学習」しながら生きています。これからは知的好奇心を持ちながら学び、学んだ者にしかわからない幸せを感じながら生きてほしいと思います。今日から君たちは、それぞれの道を進むこととなります。君たちの存在がこの社会にとつてかけがえのないものとなるように、これからも謙虚に自分を見つめ、自分を磨いてください。卒業おめでとうございます。

**はばたけ開明生**

高校1・2年担当教頭 川崎 徹雄

高校3年生のみならず、卒業おめでとうございます。卒業生の皆さんはコロナ禍の高校生活という大変な経験をしました。強い制限の中でも最後まで学校生活を全うした皆さんを誇りに思います。不自由はありませんが、決して不幸だとは思わないでください。日程や形態を変更しながらも行われた文化祭や修学旅行。決行に際し皆さんが強い感謝の気持ちを持たれたことが大変印象的でした。勉強に関しては平常心でここまで来られた。情報を正しく理解し判断すれば、また皆と協力すれば困難も乗り越えられることをリアルに体験しました。今後も予期せぬ困難にぶつかるかも知れませんが、皆さんが開明で培った力でも乗り越えることを願っています。



PTA会長あいさつ 内田 洋一朗

「ソーシャルスキル」の涵養

今年度のPTA活動は、コロナと共存し感染対策を行ないながら再開となりました。チェロが響き渡る開明コンサートに始まり、開明卒業生を交えた進路対策講演会、念願の文化祭、ヘッドマッソーシジによる健康講座、ウスビ・サコ先生のユーモア満載の講演会(真のグローバル化とは?)、秋の京都へ世界遺産・東寺の旅(社会見学)、年越しそばの行事(熱湯入りヤカンを両手にぶら下げ5往復は素敵な個人的思い出)など数々の開催を通して、対面でのコミュニケーションの大切さを改めて実感されたことと思います。

中学高校生活は人生の土台を築き上げる時期であり、この時期の出会い・経験・学びが礎となり、生き抜く上で最も重要なソーシャルスキルを身に付けることとなります。PTA活動の充実を図ることは、ソーシャルスキル涵養につながると思っています。お力添えをくださったPTA役員をはじめ、保護者の皆様方に心より感謝申し上げます。

笑顔あふれる 開明文化祭

9月11日(日)秋晴れの下、文化祭が開催されました。今年の文化祭のテーマは「BLOOM」の通り、どの会場にも、明るく礼儀正しい開明生の笑顔と、来場者の方々の笑顔が咲き誇っていました。

皆さまからのバザー品のご寄付や制服リサイクル品のご提供により、バザー会場は大盛況でした。3年ぶりの開明せんべい・どら焼き販売では、多くのご予約を頂き、さらに当日販売もすぐに完売となりました。PTA活動への皆さまのご理解とご協力にあたためて御礼申し上げます。また、卒業生ブースにも多数のご来場を頂き、ありがとうございました。

最後になりましたが、開催にあたりご尽力頂きました教職員の方々に感謝申し上げます。(PTA副会長 中野 由喜子)



高校 体育大会

5月31日(火)小雨の中、長居第二陸上競技場にて高校体育大会が始まりました。次第に雨は上がり爽やかな五月の青空と陽射しに恵まれ、熱戦が繰り広げられました。種目は短・中距離走と各種リレー、走り幅跳びのクラス対抗戦です。

開成式で校長先生が述べた「参加するからには全力を尽くして」の言葉通り、選手は力一杯競い合い、応援も大歓声や拍手、万歳の声で盛り上がりつつありました。競技後、ベンチに戻るクラスメイトへ「お疲れ様!」と労いの声も聞こえます。スタジアム裏でスタートダッシュの練習をする選手や、運営担当の生徒が暑い中、アナウンスやトラック整備をする光景もあり、努力し協力しあう素晴らしい団結力を感じました。今年度の大会も無事開催できましたこと、感謝申し上げます。(広報委員 高校班)



中学 体育大会

10月13日(水)爽やかな秋空のもと、清滝グラウンドにて中学校の体育大会が開催されました。

保護者の観覧は叶いませんでしたが、生徒たちは真剣な眼差しで精一杯力を出していました。リレー競技では、スタートで緊張しながらも最後まで一生懸命走る姿が印象的で、応援する仲間の声援にも力が入り団結力を感じました。唯一の演技種目3年女子のバトンを使ったダンスは、バトンを回し続ける技がとても華やかで見応えがありました。また、全学年練習を重ねてきた大縄跳びは、競技後にお互いを称賛する開明生らしい清々しさがありました。

今年も予行演習なしのぶっつけ本番ながら、先生方と実行委員の生徒たちの冷静沈着な進行により、素晴らしい大会となりました。開催に際しご尽力頂きました先生方に感謝申し上げます。(広報委員 中1班)



進路対策講演会を終えて

7月9日(土)体育館にて、進路対策講演会を開催致しました。

第一部はベネッセコーポレーション大阪支社フロッグリーター小沢様より「今とこれからの受験環境」をテーマに講演を頂きました。令和7年度からの「新教育課程を含む入試」、増加傾向にある「総合型」学校推薦型選抜入試等、保護者として気になる最新動向を知る機会になりました。

第二部は、毎回大好評の卒業生と教諭によるトークセッションです。今だから言える卒業生の皆さんの学習法・自習室活用・保護者とのエピソード等、本音が満載でした。講演会を通じて、私たち保護者も開明の先生方を信じ「丸ごと」子供たちを見守りながら、進めざる道の手助けができればと改めて思いました。ご協力いただいた先生方、卒業生の皆さん、そして酷暑の中ご参加いただいた皆様ありがとうございました。(進路対策委員長 寺西久美)



髪を健康を取り戻そう!体のケア対策!

9月24日(土)体育館にて、aroma studio Release 中西幸子先生をお招きし、「美髪Bik(ami)」の秘訣セルフケア講習会を行いました。

希望者の方には2種類のオリジナルブレンドからお好みのアロマを選んでいただき、アロマオイルを自身で作成していただきました。アロマのメリットやヘアオイルの有効性はもちろんのこと、健康な頭皮に必要な4つの循環(血流、栄養、睡眠、ストレス)の大切さを学び、感じていただきました。参加者の方には、ご自身で作成いただいたヘアオイルで、実際に「リラックス」を感じた「子ども」に「あー!」と「リラックスできた」「子ども」に「あー!」と「リラックスできた」の感想をいただき、大変有意義な時間を過ごしました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。(健康推進委員長 鈴木愛)



本当のグローバルとは

10月29日(土)京都精華大学前学長のウスビサコ先生を講師にお招きし、「自分らしくグローバル社会を生きる」をテーマに講演会を開催致しました。

先生の母国マリア共和国と日本の教育の違いから始まり、日本では隣の子と少しでも違うと親が不安になり、個が見えずにフレームの中に入れてしまう教育になりがちというお話にドキッとさせられました。また、「グローバルには、自分の足元をしっかり見つけ、身近な異文化を理解すること」というお言葉は、留学経験が必ずしも重要なのではなく、軸となるアイデンティティこそが大切なのだと思えられました。

多くの方にご参加頂き、「非常に興味深いテーマばかりで子供達にも聞かせたかった」「グローバル化に必要な視点を考えさせられた」「グローバル等々の有難い」感想を多数頂きました。ご参加頂いた皆様ありがとうございました。(文化教養委員長 高見史絵)



秋晴れの京都で、世界遺産とルネサンスを満喫

今年度のPTA社会見学は、11月10日(木)秋の京都にて行われました。約140人の保護者にご参加いただき、感染対策に努めながら3年ぶりに貸切バスで移動されました。

秋晴れの下、まずは金堂や五重塔など多くの国宝を擁する世界遺産の東寺へ(特別公開中の五重塔初層内部を拝観し、通常非公開の天皇を迎え入れるための「小子房」を特別見学。6室あるうちの5室は水墨の黒白の世界でありながら、最奥の「勅使の室」では、金箔地に極彩色の絵で室内が彩られその艶やかな空間に保護者の方々からも思わず感嘆の声が上がりました。ランチは約1700坪の広大な敷地を持つ「THE SODOH HIGASHIYAMA KYOTO」へ。イタリアンのフルコースを舌鼓を打ち、その後は各自フリータイムを楽しみました。保護者同士の交流も深まり、充実した1日となりました。来年度も多くの皆様のご参加をお待ちしております。(企画委員長 兵頭やよい)



がんばれ高3生!

恒例の大晦日年越しそばの行事に、PTA高3学級委員さん達がごん兵衛を用意してくださいました。開明高校卒業生有志の皆さんが、手書きの応援メッセージを添えて用意した合格祈願のゴザラのマチを添えていただきました。緊張した面持ちだった高3生も、励ましの言葉をかけてもらって受け取り、リラックスして笑顔になりました。「卒業生が現役生をサポートする」開明ならではの良さを感じられました。教室で食べた温かい蕎麦で心も体もリフレッシュ、気合を入れてラストスパートがんばれ高3生!

開明会は卒業生の活動を全力でサポートしていきます。(開明会卒業生保護者の会 林明子)

PTAバレーボール部 準優勝!



10月30日(日)大阪商業大学堺高等学校にて、私学保護連スポーツ大会が開催され、参加7チームで熱戦が繰り広げられる中、本校PTAバレーボール部が見事、準優勝に輝きました。おめでとうございました!

皆様のおかげで、無事46号を発行することができました。お忙しい中、原稿依頼に快くご協力いただきました先生方、関係者各位に心よりお礼申し上げます。1年間広報委員として、学校行事など様々なPTA活動に関わりながら、楽しく活動することができました。来年度もよろしくお願いたします。(広報委員会一同)

編集後記